

# 第1章 計画策定にあたって

## 1. 計画の趣旨

子どもの読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないもの」（「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条）であり、全ての子どもが自主的な読書活動を行うことができるよう、環境づくりを社会全体で積極的に推進していくことは極めて重要です。

国は平成13年（2001年）12月に公布・施行した「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）に基づき、令和5年（2023年）3月に第五次となる「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定し、北海道においても同様に第五次となる「北海道子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

国の第五次計画においては、第四次計画以降の子どもたちを取り巻く環境の変化を踏まえ、今後の施策の基本方針及び具体的な方策、取組の目安となる数値目標を示し、各都道府県及び市町村における施策推進の参考としています。

網走市においては平成17年（2005年）7月に「網走市子どもの読書活動推進計画（通称「あばしり子ども読書プラン）」、平成22年度（2010年度）に第2次、平成27年度（2015年度）に第3次、令和2年度（2020年度）に第4次プランを策定し、子どもの読書活動や読書環境の整備を推進してきました。

第4次プランは令和6年度をもって計画期間が満了となることから、基本的な考え方を引き継ぐとともに、これまでの取組と課題を整理し、当市の子どもたちが読書活動を通して豊かな感性や創造力を育み、じっくり考え、自ら判断する力を身につけるため、また、子どもの発達段階に応じて読書に親しむ環境の充実や読書活動の一層の推進を図るため、網走市では「網走市子どもの読書活動推進計画策定委員会」を設置し、同委員会の提言に基づいて「第5次あばしり子ども読書プラン」を策定します。

## 2. 計画の対象

この計画は、網走市内の0歳から18歳（高校生）までの子どもを対象とします。また、子どもの読書活動の推進に関わる保護者をはじめ、市民ボラン

ティア団体や地域住民、行政関係機関も対象となります。

### 3. 計画の期間

この計画は、令和7年度から令和11年度までの5年間を期間として策定します。

### 4. 計画の基本方向

この計画は、次の3項目を柱とし、子どもの読書活動の推進を目指します。

#### 方策1「みんなで読書」

子どもの読書には家庭や周囲の環境が大きく影響を及ぼすといわれ、周囲の人が共に読書することで子どもの読書に対する興味や関心が芽生えます。家庭や地域を中心に、子どもも大人も「みんなで読書」ができる環境づくりを進めます。

- (1) 市民みんなで子どもの読書活動を推進
- (2) 大人の読書活動を推進
- (3) 読書活動に関する情報提供を促進

#### 方策2「たのしく読書」

よみきかせには、情緒の発達とともに想像力も豊かにする効果があります。また、子どもは本との出会いから言葉や文字を学び、感性や表現力を培うといわれます。

子どもたちが日常生活で読書に親しめるよう、幼稚園・認定こども園等及び小・中・高校等における読書活動を推進し、「たのしく読書」ができる環境づくりに努めます。

- (1) 幼稚園・認定こども園等での読書活動を支援
- (2) 学校での読書活動を推進

#### 方策3「どこでも読書」

幼少期からの読書習慣は、将来にわたって本に親しむきっかけとなることから、子育てや家庭教育の支援となるような読書活動の推進を図ります。

子どもも大人も利用しやすい読書環境の充実のため、市立図書館ならびに地域分庫・児童館分庫の維持・整備に努めます。また、ICTを活用した読書環境の充実を図り、子どもたちが日常生活で身近な場所で「どこでも読書」

ができる環境の維持に努めます。

- (1) 家庭・地域における子どもの読書活動を推進
- (2) 市立図書館における子どもの読書活動を推進
- (3) ICTの活用による子どもの読書活動を推進

## 5. 計画の指標

この計画では、施策・事業の成果を計る客観的な目標として、次の指標を設定します。

### (1) 1か月の平均読書冊数

区分	調査結果			目標 (令和11年度)
	全国 *〔1〕 (令和6年)	網走市 *〔2〕 (令和元年度)	網走市 *〔2〕 (令和6年度)	
小学生	13.8冊	5.4冊	4.6冊	いずれも増加
中学生	4.1冊	3.2冊	3.1冊	
高校生	1.7冊	1.6冊	1.7冊	

### (2) 不読率 \*〔3〕

区分	調査結果			目標 (令和11年度)
	全国 *〔1〕 (令和6年)	網走市 *〔2〕 (令和元年度)	網走市 *〔2〕 (令和6年度)	
小学生	8.5%	10.0%	17.1%	いずれも減少
中学生	23.4%	20.4%	25.9%	
高校生	48.3%	58.4%	54.4%	

#### Q \*〔1〕 第69回学校読書調査によるデータ

令和6年6月に全国学校図書館協議会が、全国の小・中・高等学校の児童生徒の読書状況について調査したもの。全項目の結果と分析は機関誌『学校図書館』令和6年11月号に掲載。

#### Q \*〔2〕 子どもの読書活動に関するアンケート調査によるデータ

令和元年8月及び令和6年8月に網走市が市内の0歳から18歳までの子どもを対象にアンケート調査を実施したもの。

#### Q \*〔3〕 不読率

1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合。

## 第2章 あばしりの子どもの読書活動の現状

### 1. 子どもを取り巻く状況

#### (1) 人口減少社会の到来

網走市の令和6年(2024年)3月末の総人口は32,062人で、このうち0歳～18歳の人口は4,131人(12.9%)です。当市においても全国的な少子高齢化の傾向が見られ、20年後の子どもの数は約4割減少すると予想されています。

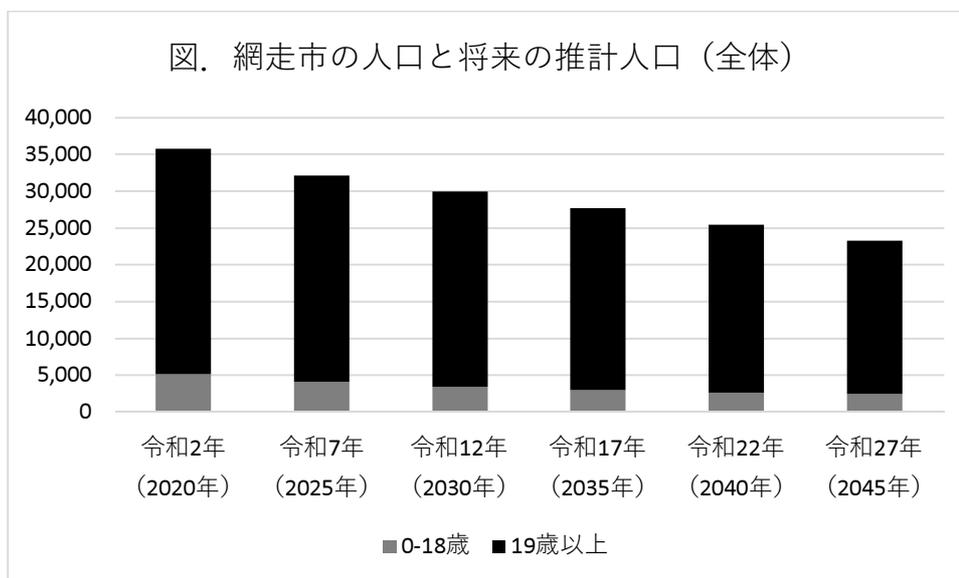


表. 網走市の人口と将来の推計人口(全体) (単位:人)

年	令和2年(2020年)	令和7年(2025年)	令和12年(2030年)	令和17年(2035年)	令和22年(2040年)	令和27年(2045年)
人口	35,759	32,092	29,893	27,659	25,416	23,209

国立社会保障・人口問題研究所

(<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/t-page.asp>) データより

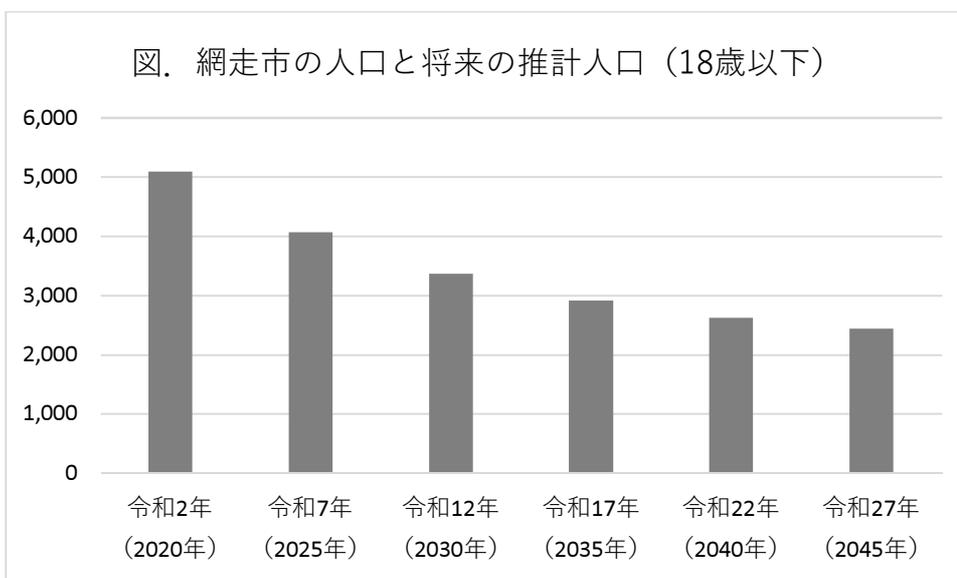


表. 網走市の人口と将来の推計人口（18歳以下）及び指数（単位：人）

年	令和2年 (2020年)	令和7年 (2025年)	令和12年 (2030年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和27年 (2045年)
人口	5,086	4,064	3,367	2,910	2,616	2,434

国立社会保障・人口問題研究所

(<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/t-page.asp>) データから  
15～18歳人口は「15～19歳人口」の4/5として概算値を計算。

## (2) ICT化の進展

第4次プランの計画期間（令和2年度～6年度）は、新型コロナウイルス感染症により、子どもを含めた社会全体で感染症対策として新たな生活様式が提唱されるなど、日常生活に大きな影響が及びました。コロナ禍のもとでオンラインを活用した授業や学習の必要性が高まったことから、国のGIGAスクール構想による児童生徒の1人1台端末体制が前倒しで整備され、端末を利用した学習が一般的となりました。また、日常生活においてもデジタル・デバイスの普及と各種アプリの利活用によるICT化が一気に加速し、子どもの読書環境も大きな影響を受けた期間でもあります。

## 2. 子どもの読書活動の状況調査について

網走市では、「第5次あばしり子ども読書プラン」の策定にあたり、子どもの読書状況の実態を調査し、その傾向を把握するため、「網走市子どもの読書活動に関するアンケート調査」を実施しました。アンケートは第1次から第4次プランの策定にあたり実施したアンケートとほぼ同様の内容で行い、計画の事業効果を計ることとしました。

調査は令和6年8月に実施し、定期健康診査等の参加乳幼児の保護者、幼稚園・認定こども園等に通園している子どもの保護者、また、学校を通じ小学校・中学校・高等学校（網走養護学校、日体大附属高等支援学校を含む）の児童生徒を対象としました。幼稚園・認定こども園等に対しては、園としての取り組み状況に関するアンケートも実施しました。

また、今回の調査より、主にオンラインによる回答としました。

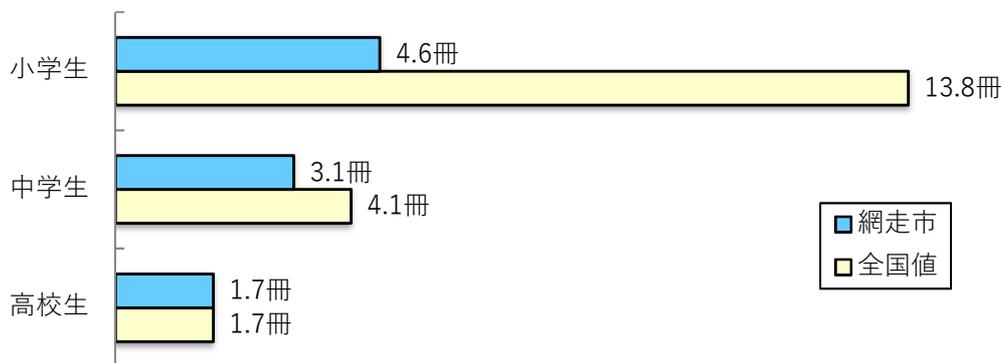
アンケート回答数 2,303名

## 3. 小・中・高校生の読書について

### (1) 1か月の平均読書冊数

令和6年6月に実施された第69回学校読書調査の全国値データによると、1か月の平均読書冊数は、小学生が13.8冊（前回策定時11.3冊）、中学生は4.1冊（同4.7冊）、高校生は1.7冊（同1.4冊）でした。

今回網走市が行ったアンケート調査では、小学生が4.6冊（前回策定時5.4冊）、中学生は3.1冊（同3.2冊）、高校生は1.7冊（同1.6冊）でした。前回より小学生は0.8冊、中学生は0.1冊減少し、全国値を下回る結果となりましたが、高校生は0.1冊増加し、全国値と同率でした。



【1か月の平均読書冊数】

網走市：網走市子どもの読書活動に関するアンケート調査（令和6年8月）

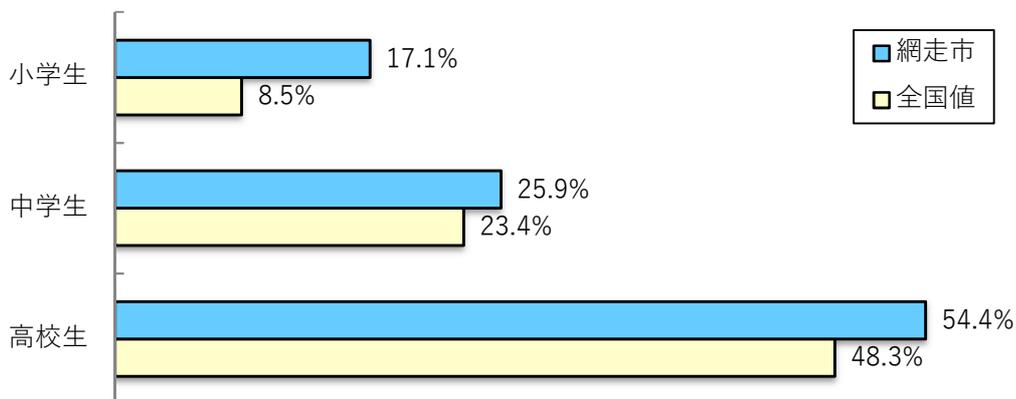
全国値：第69回学校読書調査（令和6年6月）

## (2) 不読率について

学校読書調査は毎年全国の小・中・高校生を対象に実施されていますが、具体的な読書量の調査結果とともに1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合（いわゆる「不読率」）が注目されます。

令和6年6月に実施された第69回学校読書調査の全国値データによると、不読率は小学生が全体の8.5%（前回策定時6.8%）、中学生が23.4%（同12.5%）、高校生が48.3%（同55.3%）となっています。

今回網走市が行ったアンケート調査では、不読率は小学生が17.1%（前回策定時10.0%）、中学生が25.9%（同20.4%）、高校生が54.4%（同58.4%）となっており、全年代とも全国値に比べて高い結果になりました。



【1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合（不読率）】

網走市：網走市子どもの読書活動に関するアンケート調査（令和6年8月）

全国値：第69回学校読書調査（令和6年6月）

① 本を読んでいない理由について（複数回答）

○ 小学生

不読率は 17.1%でした。理由としては、「ほかにやりたいことがある（65.7%）」が最も多く、次いで「本を読むのがきらいだから（51.8%）」、「勉強や習い事、塾などが忙しく読む時間がない（49.4%）」が多い結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
ほかにやりたいことがある	65.7	30.8
本を読むのがきらいだから	51.8	28.7
勉強や習い事、塾などが忙しく読む時間がない	49.4	21.0
読みたいと思う本が身近にないから	42.2	21.7
どんな本を読めばいいのかわからないから	37.3	29.4
その他	3.0	4.2

○ 中学生

不読率は 25.9%でした。理由としては、「ほかにやりたいことがある（65.9%）」が最も多く、次いで「本を読むのがきらいだから（46.8%）」、「読みたいと思う本が身近にないから（35.7%）」が多い結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
ほかにやりたいことがある	65.9	50.6
本を読むのがきらいだから	46.8	40.5
読みたいと思う本が身近にないから	35.7	32.3
勉強や習い事、塾などが忙しく読む時間がない	29.4	24.7
どんな本を読めばいいのかわからないから	17.5	9.5
その他	4.8	10.1

○ 高校生

不読率は 54.4%でした。理由としては、「ほかにやりたいことがある（58.7%）」が最も多く、次いで「勉強や習い事、塾などが忙しく読む時間がない（35.4%）」、「読みたいと思う本が身近にないから（28.8%）」が多

い結果になりました。

単位：％

回 答	今回	前回
ほかにやりたいことがある	58.7	43.8
勉強や習い事、塾などが忙しく読む時間がない	35.4	26.6
読みたいと思う本が身近にないから	28.8	30.8
本を読むのがきらいだから	23.3	17.4
どんな本を読めばいいのかわからないから	13.5	7.0
その他	3.2	3.3

### (3) 電子メディアと子どもの読書環境の関わりについて

#### ① 紙の本・電子図書を読む割合

令和2年12月に網走市電子図書館を開始、令和3年度に市内小中学生全員に1人1台端末が整備され、学習に活用されています。また、スマートフォンを持つ児童生徒も増えていることから、今回紙の本と電子図書のどちらが多く読まれているかを調査しました。全年代とも「紙の本」が多い結果となりましたが、今後は電子図書を読む児童生徒が増加することも考えられます。

単位：％

回 答	小学生	中学生	高校生
紙の本	71.1	61.5	49.5
電子図書	7.6	3.6	12.6
両方	21.3	19.4	27.4

※ 前回：データなし（今回より設問に追加）

#### ② 勉強以外でテレビやスマートフォンを見ている時間

本を読んでいない理由として、毎回「ほかにやりたいことがある」が最も多いこと、スマートフォン・タブレット端末等の普及により動画を視聴する機会が増加していると考えられることから、今回動画の視聴にどの程度時間を費やしているのかを調査しました。全年代とも「3時間以上」が最も多く、年代が上がるにつれ「3時間以上」と回答した割合が増加しており、視聴する時間が長くなる傾向が表れています。

単位：％

回 答	小学生		中学生		高校生	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
1時間以内	20.7	22.9	4.9	23.4	3.6	33.6
2時間程度	29.8	31.4	21.1	38.5	19.6	35.2
3時間程度	16.2	18.2	23.6	19.7	24.2	13.3
3時間以上	29.8	22.6	49.3	14.8	52.1	10.1
見ていない	3.5	4.8	1.0	3.6	0.6	7.7

#### (4) 読書環境について

「あなたは主にどこで本を読んでいますか」（複数回答）

全年代とも「自分の家で」が最も多く、次いで「学校図書館や教室で」という結果となりました。学校図書館司書の配置による学校図書館の利用増加や教職員の連携の充実もあり、学校や家庭での読書習慣が定着しつつあります。

単位：％

回 答	小学生		中学生		高校生	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
自分の家で	66.3	75.7	64.9	67.0	80.4	81.3
学校図書館や教室で	62.0	72.0	62.6	65.9	21.3	11.0
友達の家で	2.9	6.5	1.0	3.5	2.3	1.6
市の図書館や分庫で	25.4	42.1	3.7	8.5	6.6	8.7
バスや汽車の中で	10.3	10.0	6.4	5.9	12.2	5.1
その他	1.5	0.8	2.7	4.5	0.3	2.9

#### (5) 読書の傾向について

① 「あなたはどのようにして自分で読む本を選びますか」（複数回答）

小学生は「学校図書館にある本から選ぶ」が最も多く、次いで「書店で選んで買って読む」、「教室においてある本（クリオネ文庫）の中から選ぶ」、中学生は「書店で選んで買って読む」が最も多く、次いで「学校図書館にある本から選ぶ」、「友だちが『おもしろいよ』と教えてくれた本を読む」、高校生は「書店で選んで買って読む」が最も多く、次いで「テレビやネット、

「SNSや雑誌などで紹介された本を読む」、「友だちが『おもしろいよ』と教えてくれた本を読む」の順となっています。

単位：％

回 答	小学生		中学生		高校生	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
書店で選んで買って読む (ネット購入を含む)	43.6	45.0	59.3	70.5	61.9	73.1
学校図書館にある本から選ぶ	50.8	65.4	34.7	36.3	13.4	7.2
教室においてある本の中から選ぶ	34.6	51.2	13.8	10.1	2.0	2.0
市の図書館や分庫に行って選んで借りて読む	16.0	33.3	8.2	13.0	9.5	8.6
親などが選んですすめてくれた本を読む	12.2	25.9	10.1	14.5	9.1	6.6
友だちが「おもしろいよ」と教えてくれた本を読む	24.2	25.0	29.2	24.0	26.3	21.7
テレビやネット、SNSや雑誌などで紹介された本を読む	14.4	14.5	28.3	14.8	45.3	17.9
その他	4.4	2.3	4.7	7.4	1.6	5.0

② 「あなたはどんな内容の本が好きですか」(複数回答)

全年代とも最も読まれているのは「まんが(コミック、週刊誌などを含む)」でした。年代が上がるにつれその割合が増加しているのは、スマートフォンを持つ子どもが中学生から増加すること、まんがを無料で読めるサイトが普及していることなどが考えられます。

各年代とも次いで「小説(物語、童話など)」が多く、前回とほぼ同じ割合となっています。

単位：％

回 答	小学生		中学生		高校生	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
絵本	38.7	44.0	14.8	11.6	11.1	6.7
小説(物語、童話など)	47.4	47.1	62.4	63.6	60.0	60.2
ドキュメント、ルポルタージュ	29.3	31.8	13.8	15.5	13.7	13.4
科学系(恐竜、病気など)	16.2	33.0	8.4	9.4	6.3	5.8
実用書(趣味、スポーツなど)	26.8	34.0	12.9	17.7	17.7	18.3
まんが(コミック、週刊誌などを含む)	48.1	58.9	64.9	59.4	66.9	57.8
その他	6.4	9.6	5.5	5.8	3.2	3.1

## (6) 読書の位置付けについて

「どういう時に本を読みたいと思いますか」（複数回答）

全年代とも「ひまで何もすることがないとき」が最も多い回答でした。

「映画やテレビドラマなどの原作やノベライズ作品を読みたいと思ったとき」という回答も多い一方、「困ったことや悩み事などがあつたとき」や「進路、生き方を考える参考に」との回答は少数で、積極的に読書をするというよりも、何もすることがないときの時間の過ごし方のひとつとなっている傾向があります。

単位：％

どういう時に本を読みたいと思いますか	小学生		中学生		高校生	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
わからないことを調べようと思ったとき	29.7	34.3	14.6	17.4	11.1	12.0
映画やテレビドラマなどの原作やノベライズ作品を読みたいと思ったとき	39.4	28.3	53.6	37.4	49.6	34.2
ひまで何もすることがないとき	53.4	74.0	60.6	61.8	56.0	55.8
美容室や通学時のバスなどで、待ち時間があるとき	40.5	27.1	12.5	17.7	11.8	12.8
困ったことや悩み事などがあつたとき	8.6	12.8	4.9	5.5	5.6	5.5
自分の趣味や研究を深めようと思ったとき	24.5	26.7	17.2	19.0	19.1	18.6
進路、生き方を考える参考に	15.1	12.3	5.1	6.1	9.4	8.5
その他	2.7	3.8	3.9	8.6	2.0	5.3

## 4. 幼稚園・認定こども園等におけるよみきかせについて

幼稚園・認定こども園等でのよみきかせについて調査したところ、回答のあつた幼稚園・認定こども園等の全てで1日1回以上または週に数回の「よみきかせ」の時間をとっており、定着していることがわかりました。

また、1回の「よみきかせ」の時間は、15分以内の園が89%でした。

読み手については全ての園で職員が行っており、ボランティアが参加している園もありました。

「よみきかせに必要な本はどのように確保していますか」という問いには、全ての園が「園（センター）で購入」と答え、次いで「市の図書館から借りる」と

いう回答でした。

「よみきかせ以外の読書活動について」たずねたところ、「絵本の貸し出し」、「ペープサート」や「大型紙芝居」、「保護者による本の修理作業」、「園だけではなく家庭でも幼児期の心の育ちに絵本を取り入れていただけるように園で読んでいる絵本を紹介したり、図書室の絵本を貸出したりしている」という記述がありました。

「読書活動を進める上での問題点や日頃考えていること」についてたずねたところ、「子どもの発達に合った絵本を用意している」、「絵本への集中力・絵本に対する関心や選び方」という感想・意見がありました。また、「絵本の傷みが早く、予算内の購入だけでは補充できていない」、「家庭で動画ばかり見ているようで、絵本に触れる機会のない子が数名おり、集中できない子がいる」、「子どもたち自身で絵本を手取る機会が減っているためか、表紙の絵など視覚からでしか絵本を選んで読むことができなくなっている」など、悩みに関する記述もありました。

## 5. 就学前の子どもの読書について

乳児や幼児を育てる保護者の読書活動に関する現状を知るため、市内の幼稚園・認定こども園等の協力を得て保護者に対するアンケート調査を実施しました。また、保健センターで実施している8か月児健康相談と1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査の参加保護者に対しても実施しました。

### ① 「あなたのお子さまに1か月平均何冊の本を読んであげていますか」

「1～2冊」が27.5%と最も多く、次いで「3～4冊」が22.5%という結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
読んであげていない	9.2	12.6
1冊～2冊	27.5	31.3
3冊～4冊	22.5	21.5
5冊～10冊	18.3	16.6
11冊以上	22.5	18.0

② 「読んであげていない理由」(複数回答)

「家事や仕事で読んであげる時間がとれないから」が84.6%と最も多く、次いで「どんな本を読めばいいのかわからないから」が15.4%という結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
本を読むのがきらいだから	0.0	5.3
子どもが本を理解する年齢ではないと思う	0.0	5.3
どんな本を読めばいいのかわからないから	15.4	8.0
ほかにやりたいことがあるから	7.7	5.3
テレビやビデオで物語や童話を見せているから	0.0	2.7
読み聞かせが不得意だから	7.7	10.7
家事や仕事で読んであげる時間がとれないから	84.6	60.0
その他	38.5	29.3

③ 「読んであげているのは紙の本ですか、電子図書ですか」

「紙の本」が78.3%と最も多く、次いで「両方」が2.3%、「電子図書」は回答がない結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
紙の本	78.3	※データなし (今回より設問 に追加)
電子図書	0.0	
両方	2.3	

④ 「あなたは主にどこで本を読んであげていますか」(複数回答)

「自分の家で」が96.5%と最も多く、次いで「市の図書館や分庫で」が16.2%という結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
自分の家で	96.5	91.1
市の図書館や分庫で	16.2	10.9
児童館分庫で	0.7	0.2
バスや車で	1.4	3.2
その他	1.4	7.2

⑤ 「あなたはお子さまへの本をどのようにして選びますか」

「書店で選んで買って読む」が62.0%と最も多く、次いで「市の図書館や分庫に行って」が32.4%、「テレビやネット、新聞、雑誌などで紹介されている本に興味を持って」が30.3%という結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
書店で選んで	62.0	65.2
幼稚園・認定こども園等から薦められて	12.7	11.4
市の図書館や分庫に行って	32.4	26.6
市の図書館（司書）に相談したり、おススメ本を見たりして	3.5	2.9
友人などに薦められて	6.3	7.6
テレビやネット、新聞、雑誌などで紹介されている本に興味を持って	30.3	41.8
その他	17.6	14.6

⑥ 「あなたご自身は1か月平均何冊の本を読みますか」

「読んでいない」が最も多く59.9%、次いで「1～2冊」が23.9%、「3～4冊」が7.0%という結果になりました。

単位：%

回 答	今回	前回
読んでいない	59.9	63.7
1冊～2冊	23.9	24.2
3冊～4冊	7.0	7.4
5冊～10冊	3.5	2.4
11冊以上	0.0	2.4

⑦ 「読んでいない理由」（複数回答）

「読んでいない」と回答した人に理由をたずねたところ、「子育てや家事、仕事が忙しくて読書の時間がとれないから」が48.6%で最も多く、次いで「ほかにやりたいことがあるから」が14.8%となっています。

単位：％

回 答	今回	前回
本を読むのがきらいだから	7.0	6.2
子育てや家事、仕事が忙しくて読書の時間がとれないから	48.6	51.9
どんな本がおもしろいかわからないから	4.9	5.5
ほかにやりたいことがあるから	14.8	19.2
読みたいと思う本が身近にないから	3.5	6.7
その他	0.7	2.0

⑧ 「お子さまの成長に読書はどのような効果があると思いますか」(複数回答)

「想像力や感性を育てる」が87.3%と最も多く、次いで「読解力を養う」が73.9%、「表現力や創造性を育てる」が73.2%、「知識を豊富にする」が62.0%となり、「読書する必要性は感じていない」、「スポーツや音楽などの習い事のほうが成長に大切だ」はわずかで、多くの保護者が読書の効果について認識している結果となりました。

単位：％

回 答	今回	前回
想像力や感性を育てる	87.3	86.4
表現力や創造性を育てる	73.2	66.4
読解力を養う	73.9	70.4
知識を豊富にする	62.0	70.4
読書する必要性は感じていない	0.7	1.0
スポーツや音楽などの習い事のほうが成長に大切だ	1.4	0.3
どのような効果があるかわからない	3.5	2.7
その他	2.8	2.2

⑨ 「お子さまがテレビやネットなどで動画を見ている時間は1日平均どのくらいですか」

「2時間程度」が41.5%と最も多く、次いで「1時間以内」が22.5%、「3時間程度」が19.7%となっています。「見せていない」は1.4%でした。

単位：%

回 答	今回	前回
1時間以内	22.5	19.0
2時間程度	41.5	48.9
3時間程度	19.7	20.8
3時間以上	14.8	9.6
見せていない	1.4	1.7



## 第3章 第4次あばしり子ども読書プラン推進の評価

### 1. 第4次あばしり子ども読書プラン推進のための方策

第4次プランでは、第3次までの方策を引き継ぎ、「みんなで読書」「たのしく読書」「どこでも読書」の3つの方策を軸に計画を推進しました。

第4次プランの方策と重点的に実施した施策として次のものがありました。

#### 方策1 「みんなで読書」

##### (1) 市民みんなで子どもの読書活動を推進

- ① ボランティア活動支援
- ② 子どもの読書活動支援
- ③ 家庭での読書活動支援

##### (2) 大人の読書活動を推進

- ① 魅力ある市立図書館づくり

##### (3) 読書活動に関する情報提供を促進

- ① 市民に読書活動の理解を広げる

#### 方策2 「たのしく読書」

##### (1) 幼稚園・認定こども園等での読書活動を支援

- ① 読書活動で心豊かな子どもを育てる

##### (2) 学校での読書活動を推進

- ① 本との楽しい出会いづくり
- ② 学校図書館の整備・充実

#### 方策3 「どこでも読書」

##### (1) 家庭・地域における子どもの読書活動を推進

- ① 保護者に家庭での読書の楽しさ・大切さを伝える
- ② 子どもがいつでも読書活動ができる場の提供

##### (2) 市立図書館における子どもの読書活動を推進

- ① 図書館の機能を活かした読書活動の推進
- ② 子どもが利用しやすい図書館づくり

③ 子どもも大人も楽しく読書する環境づくり

(3) 環境整備

① DX化の推進

② 新型コロナウイルス感染症への対応

③ 市立図書館の設備等更新

## 2. 第4次あばしり子ども読書プランの実施状況と評価

第4次プランの計画期間は、新型コロナウイルス感染症の拡大が日常生活に大きな影響を及ぼした時期と重なりました。

令和2年・3年には「緊急事態宣言」が発出され、市立図書館も臨時休館を余儀なくされました。これまでも市立図書館では子どもが気軽に利用できるよう、定期的にイベントや学習展示を開催し、本に親しむきっかけづくりに取り組んできましたが、コロナ禍において多くの事業の中止もしくは実施方法の変更を検討せざるをえませんでした。

宣言解除後も外出を控える傾向は続き、来館者、事業の参加者ともに減少しましたが、令和4年度以降はソーシャルディスタンスなどの各種対策を講じ、ボランティアの協力も得て事業を再開することができました。

### 方策1 「みんなで読書」

ブックスタート\*1では3～5か月児健康診査に参加する親子に2冊の絵本をプレゼントし、読書の楽しみや市立図書館の利用方法を伝えています。また、よみきかせ会は市立図書館内外や市内小学校で多く行われています。

読書相談、レファレンス\*2は市立図書館の窓口や電話で随時対応しているものの、子どもからの相談は少ない状況であることから、パンフレット等の周知方法に工夫が求められています。

(令和6年度実績は9月末現在)

#### ○ ブックスタート事業実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
実施者数(人)	181	160	146	127	69
対象者数(人)	201	184	177	144	74

○ 0歳からのおやこで楽しむよみきかせ会\*3実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
実施者数（人）	31	41	26	73	8
実施回数（回）	9	9	11	12	6

○ えほんのもりよみきかせ会実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
参加者数（人）	358	317	289	249	135
実施回数（回）	36	39	46	50	25

○ 子育て支援センターよみきかせ実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
参加者数（人）	44	38	67	74	37
実施回数（回）	3	4	6	6	3

○ レファレンス実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
件数（件）	125	123	212	209	113

## 方策2 「たのしく読書」

幼稚園・認定こども園等及び学校等では、これまで同様に市立図書館の団体貸出制度\*4を積極的に活用し、読書環境の充実を図ってきました。

クリオネ文庫\*5については、市内小学校の全クラスに配置し、小学校での読書活動の充実につながっています。令和3年度からは寄附金を活用した図書の更新も進み、子どもたちに新鮮な本を提供できています。

学校図書館については、4名の学校図書館司書が配置され、学校の巡回を行い、蔵書資料の更新、読書相談が積極的に進められています。また、学校図書館連携会議を開催し、市立図書館との連携を図っています。

（令和6年度実績は9月末現在）

○ 団体貸出制度実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
全体貸出回数（回）	670	433	581	1,336	612
うち学校貸出回数（回）	255	163	161	193	80

○ ブックトーク事業\*6実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
参加人数（人）	236	中止	220	253	126
参加学級数	10		9	12	7

○ クリオネ文庫実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
配置冊数（冊）	3,420	3,450	3,390	3,390	3,300
対象学級数	72	69	66	63	59

### 方策3 「どこでも読書」

市立図書館では子どもも大人も読書に親しむ機会をつくるため、定期的に各種イベントや展示などを開催しています。このうち小学生を対象とした一日図書館員体験には毎回定員を超える申し込みがあり、令和5年度には中学年コースを増設しました。こどもの読書週間や図書館まつりにおける行事にも多くの親子連れが来場しており、市立図書館や読書に関心を持つ子どもが増えていると考えられます。

令和2年12月に開始した電子図書館事業は、コロナ禍での行動の自粛が求められた時期に利用者から評価され、初年度は982名の登録がありました。令和3年度からは文部科学省が進めるGIGAスクール構想により網走市の小中学生全児童生徒に対しクロームブックが整備されたことから、電子図書館を利用するためのID・パスワードの交付を希望校に対し開始し、ICTを活用した読書形態の一つとして利用が増加し、子どもたちの読書活動推進の一助となっています。

○ 図書館まつり開催実績の推移

- ・ 「古本市」来場者数

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
来場者数（人）	中止	中止	223	780	800

- ・ 子ども俳句・短歌大会応募作品数

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
応募作品数（点）	1,362	1,078	1,016	945	885

- ・ お楽しみ会スペシャル「人形劇公演」来場者数

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
来場者数（人）	中止	中止	144	150	136

○ 一日図書館員体験実績の推移

年度	令和2	令和3	令和4	令和5 <sup>☆</sup>	令和6 <sup>*</sup>
参加者数（人）	40	34	35	55	43

（<sup>☆</sup>令和5年度より中学年コースを増設。<sup>\*</sup>令和6年度は夏のみの実績）

○ 電子図書館事業実績の推移（令和2年12月開始）

（令和6年度実績は9月末現在）

- ・ パスワード交付数

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
全体（人）	989	1,798	790	560	304
うち学校（人） <sup>☆</sup>	—	857	204	42	84
（交付学校数） <sup>☆</sup>	—	9	9	2	4

（<sup>☆</sup>学校は令和3年度から希望校に対し交付開始）

- ・ 利用人数及び貸出冊数

年度	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
利用人数（人）	701	2,072	3,137	2,006	704
貸出冊数（冊）	2,891	10,708	15,087	7,412	2,861

Q\*1 ブックスタート

家庭における子どもの読書活動の推進のため、乳幼児期から絵本と触れ合うための機会を保護者に提供する事業。当市では平成 23 年度より開始し、4 か月児健康診査（令和 4 年度から 3～5 か月児健康診査）の際に絵本 2 冊をプレゼントし、あわせてパンフレットの配付や、赤ちゃんの名前でのかしだしカードの作成の働きかけなどを行っている。

Q\*2 レファレンス

図書や読書に関すること、日常生活に関する情報、郷土史に関することなど、図書資料を使って調べられることについて、図書館職員が回答したり必要な情報源を紹介したりするサービス。

Q\*3 0 歳からのおやこで楽しむよみきかせ会

ブックスタートの際に図書館の利用を働きかけた乳幼児と保護者に向け、図書館デビューをサポートするためのよみきかせ会。平成 23 年度より毎月第 4 水曜日に実施している。

Q\*4 団体貸出制度

幼稚園・認定こども園等、学校・学級及び福祉施設等の市民の団体に対し貸出する制度。貸出点数は図書資料が 300 冊以内、視聴覚資料が 5 点以内。貸出期間は 1 か月以内。

Q\*5 クリオネ文庫（学校巡回図書）

学校生活でより多くの本に自由に親しんでもらうため、市内全小学校の各学級に 30 冊を配置し、おおむね月ごとに巡回させる事業。

Q\*6 ブックトーク

一つのテーマをもとに、様々なジャンルから対象のグレードを考慮して何冊かの本を紹介する教育方法の一つ。あらすじを語ったり、一章を読んだり、写真や挿絵を見せたりしながら、紹介の仕方に変化をつけヤマ場をつくり、子どもたちに個々に本の魅力を伝える。（「図書館ハンドブック第 5 版」（日本図書館協会）より）



## 第4次あばしり子ども読書プラン 事業実施結果一覧

### 方策1 「みんなで読書」

#### (1) 市民みんなで子どもの読書活動を推進

取組施策		主な内容	実施主体	実績・評価
① ボランティア活動支援				
1	ボランティアと協力した読書の普及活動支援	地域ボランティアの協力によるよみきかせ会の実施	・ボランティア団体 ・図書館	継続実施中
2	ボランティアの育成支援	朗読講座、布絵本講座、よみきかせ講座の開催	・ボランティア団体 ・図書館	継続実施中
② 子どもの読書活動支援				
1	子どもの読書の理解を深める取組	ブックスタートの実施 (0歳児への絵本のプレゼント) (H23年度から)	・図書館 ・健康推進課	実施率は約90%と好評
2		0歳児へのよみきかせの実施 (H23年度から)	・図書館	月1回 継続実施中
3		読書感想文コンクールの実施	・学校 ・学校教育課	R5年度で完了
4	よみきかせ	「えほんのもり」でのよみきかせ会の実施	・ボランティア団体 ・図書館	週1回 継続実施中
5		子育て支援センターでのよみきかせの実施	・ボランティア団体 ・図書館 ・子育て支援課	ボランティア団体・図書館で分担し実施
6		市内小学校でのPTA等ボランティアによるよみきかせの実施	・ボランティア団体 ・学校	小学校のPTAサークルにより実施中
7	書店との連携	書店と市立図書館が連携し、子どもたちへ優良図書の推奨、PRを検討	・書店及び出版社 ・図書館	絵本の複製原画展を開催
8	読書ノートの配付	読んだ図書の記録を残すことで本に親しみ、読書意欲の向上を喚起 (H27年度から)	・図書館	継続実施中 HPからもダウンロード可能
9	絵本パックの貸出	子どもの年齢に適した本を選書し、セットにして貸出を実施 (H27年度から)	・図書館	親のほか祖父母にも好評
③ 家庭での読書活動支援				
1	家庭での読書を支援するための各種講座	子育て世帯の保護者向けのよみきかせ講座を開催	・図書館	継続実施中

2	読書相談・レファレンスの充実	市立図書館窓口・電話で随時対応	・図書館	継続実施中
3	親子での図書館利用の促進	市立図書館本館の蔵書整備の実施	・図書館	継続実施中
4	幼稚園・認定こども園等による家庭への読書支援	絵本等の貸出（一部の園）	・幼稚園・認定こども園等	継続実施中
5	ステイホーム読書	コロナ禍の臨時休館中に特別貸出を実施（R2・3年度）	・図書館	R3年度完了

(2) 大人の読書活動を推進

取組施策		主な内容	実施主体	実績・評価
① 魅力ある図書館づくり				
1	魅力ある資料の収集	市民の学習要求や課題に対応した資料整備	・図書館	蔵書構成を熟慮し、選書に努めている
2	社会教育課主催事業との連携と協力	事業に関連する資料を活用した連携展示の開催	・図書館 ・社会教育課	随時開催
3	高齢者や障がい者に対する読書活動支援	高齢者や障がい者に対する読書サービスの実施	・ボランティア団体 ・図書館	R5年度にLLブックを購入
4	市立図書館ホームページを活用した読書推進サービス	市立図書館からのおススメ本の紹介等、ホームページを活用したサービスの実施	・図書館	継続実施中
5	読書ノートへの配付（一般向け）	大人も読んだ本を記録し、振り返ることで、読書意欲の向上や家族での話題づくりへつなげる（R1年度から）	・図書館	継続実施中

(3) 読書活動に関する情報提供を促進

取組施策		主な内容	実施主体	実績・評価
① 市民に読書活動の理解を広げる				
1	市立図書館の利用や読書を行うための情報の提供	市広報紙、ホームページ、図書館だより等による情報提供の実施 * 市LINE、メール@あばしり、X等のDXの活用開始	・図書館	継続実施中
2		インターネットでの蔵書検索機能（OPAC）を公開	・図書館	継続実施中
3	読書活動に関する情報提供	読書活動サークルや団体に情報を提供し、活動支援を実施	・図書館	継続実施中

## 方策2 「たのしく読書」

### (1) 幼稚園・認定こども園等での読書活動を支援

取組施策	主な内容	実施主体	実績・評価
① 読書活動で心豊かな子どもを育てる			
1	よみきかせ	幼稚園・認定こども園等でのよみきかせの実施	・幼稚園・認定こども園等 毎日実施
2		子育て支援センターでのよみきかせの実施	・ボランティア団体 ・図書館 ・子育て支援課 継続実施中
3		児童館での夏、冬休み期間中のよみきかせの実施	・図書館 ・子育て支援課 継続実施中
4	団体貸出制度の利活用の促進	団体貸出制度の利活用を促進し、読書活動支援を実施	・幼稚園・認定こども園等 ・図書館 継続実施中

### (2) 学校での読書活動を推進

取組施策	主な内容	実施主体	実績・評価
① 本との楽しい出会いづくり			
1	学校における読書活動の推進	10分間読書（朝読、休み時間）、学校図書館司書によるブックトーク、学校読書週間の実施	・学校 ・学校教育課 継続実施中
2	市立図書館と学校の連携	学校図書館担当者と市立図書館の連携会議の実施	・学校 ・図書館 ・学校教育課 毎年度実施（書面会議）
3		施設見学、職場体験学習、インターンシップの受け入れ	・図書館 継続実施中
4		ブックトーク事業の実施	・学校 ・図書館 小学6年生を対象に毎年度実施
5		市内4高校の連続企画展の開催	・高校 ・図書館 保護者を中心に観覧されている
6	ボランティアと協力した読書の普及活動	P T A やボランティア団体によるよみきかせ、人形劇等を実施	・ボランティア団体 ・学校 継続実施中
7	クリオネ文庫（学校巡回図書）	市内小学校全クラスへ配本	・学校 ・図書館 R3年度より寄附金を活用し図書を更新 学校からも好評
8	団体貸出制度の利活用の促進	団体貸出制度の利活用を促進し、読書活動を支援	・学校 ・図書館 継続実施中

② 学校図書館の整備・充実				
1	学校における読書活動の充実	学校図書館司書の配置、増員の検討	・学校 ・学校教育課	4名配置 (3~4校 兼務)
2	学校図書館の蔵書資料の充実	計画的な資料の更新	・学校 ・学校教育課	継続実施中
3	学校図書館の環境整備	P T A や地域ボランティアの協力による学校図書館の環境整備を実施	・ボランティア団体 ・学校	継続実施中

### 方策3 「どこでも読書」

#### (1) 家庭・地域における子どもの読書活動を推進

取組施策	主な内容	実施主体	実績・評価	
① 保護者に家庭での読書の楽しさ・大切さを伝える				
1	家庭教育支援事業との連携と協力	子どもの読書の大切さのPR等を家庭教育支援の各事業で実施	・社会教育課	R3年度完了
2	社会教育課主催事業との連携と協力	子どもの読書の大切さ、本の楽しさのPR等を各事業で実施	・図書館 ・社会教育課	継続実施中
② 子どもがいつでも読書活動ができる場の提供				
1	地域分庫や児童館分庫の整備と充実	寄附金を活用した地域分庫（郊外地区）の図書更新（R3・R4年度）	・図書館	完了
2		図書資料の定期的な更新と利用啓発の実施	・図書館 ・市民活動推進課	年2回入替 継続実施中
3		分庫だよりの配布	・子育て支援課	継続実施中

#### (2) 市立図書館における子どもの読書活動を推進

取組施策	主な内容	実施主体	実績・評価	
① 図書館の機能を活かした読書活動の推進				
1	蔵書の充実と展示・配架の工夫	学習要求や課題に対応するため蔵書を充実させ、適切に配架	・図書館	継続実施中
2	おすすめ本のPOPの作成・展示	一日図書館員や職場体験で児童生徒がおすすめ本のPOPを作成し、市立図書館で展示	・図書館	継続実施中
3	レファレンスの充実	読書や学習のサポートを充実させ、読書への興味と関心を高める	・図書館	継続実施中
4		調べもの用タブレット端末の更新（R4年度）	・図書館	完了
5		国立国会図書館デジタル化送信サービスの実施	・図書館	継続実施中
6	ふるさと学習展	ふるさと網走に関する資料の展示等による紹介	・図書館	年4回継続実施中
7	地域連携企画展	網走の行事等に関することをわかりやすく紹介する展示の実施（R4年度から）	・図書館 ・市役所関係部署 ・その他団体	年4回継続実施中

8	幼稚園・認定こども園等との連携	子ども向け行事の開催に伴う周知	・幼稚園・認定こども園等 ・図書館	全園児へのP R紙の配布
② 子どもが利用しやすい図書館づくり				
1	こどもの読書週間や図書館まつりにおける子ども向け行事	こどもの読書週間期間中に読書に親しむ機会を充実させ、読書活動啓発事業を開催	・図書館	継続実施中
2		図書館まつりの俳句・短歌大会など子ども参加型事業の開催	・図書館	毎年多くの作品募集がある
3	一日図書館員体験	市内小学生を対象に市立図書館の仕事を経験する事業を開催	・図書館	R 5年度から中学年コースを増設
4	ボランティアと協力した読書の普及活動	市立図書館でのよみきかせ会やイベントでのボランティアの協力	・ボランティア団体 ・図書館	多くのボランティアの協力がある
5	小・中学生向けP R紙配布	夏・冬休み前などに市立図書館利用案内やおススメ図書などを記載したチラシを作成、配布	・学校 ・図書館	継続実施中
③ 子どもも大人も楽しく読書する環境づくり				
1	関係機関との連携による読書環境の整備	道立図書館、近隣図書館、大学との連携・協力	・図書館	相互貸借を活用

### (3) 環境整備

取組施策	主な内容	実施主体	実績・評価
① D X化の推進			
1	電子図書館サービスの提供	電子図書の貸出 (R 2年度から)	・図書館 継続実施中
2		市内小中学校との連携によるID・パスワードの交付 (R 3年度から)	・学校 ・図書館 15校中 9校に交付
3		スマートフォンを持たない人に対する電子図書館の体験サービスの実施 (R 4年度から)	・図書館 館内タブレット端末で実施
② 新型コロナウイルス感染症への対応			
1	衛生面での不安を取り除くための環境整備	図書除菌機2台の導入 (R 2年度)	・図書館
		空気清浄機の導入 (R 2年度)	・健康推進課
		職員による返却資料の除菌 (R 2～4年度)	・図書館
③ 市立図書館の設備等更新			
1	館内設備・備品等の整備	館内照明のLED化 (R 5年度)	・社会教育課
		無断持出感知システム (BDSゲート)の更新 (R 5年度)	・図書館
		図書館情報システムの更新 (R 6年度)	・図書館

## 第4章 子どもの読書活動推進のための方策

### 方策1 「みんなで読書」

#### (1) 市民みんなで子どもの読書活動を推進

少子高齢化社会にあっては、地域のいろいろな場所で読書活動が行われることが望ましく、地域全体が子どもたちを支援する役割を担っています。

このため、市立図書館では地域で読書ボランティア活動を進める団体と連携し、幼児期からの読書活動の充実を図ります。子どもの読書活動を直接支援する事業の継続や、地域関係団体などと連携した事業を行います。

家庭での読書活動支援として読書相談や親子による市立図書館の利用を促進し、幼稚園・認定こども園等による家庭読書支援も引き続き実施していきます。

取組施策	主な内容	実施主体
ボランティアと協力した読書の普及活動支援	地域ボランティアの協力によるよみきかせ会の実施	・ボランティア団体 ・図書館
ボランティアの育成支援	朗読講座、布絵本講座、よみきかせ講座の開催	・ボランティア団体 ・図書館
子どもの読書の理解を深める取組	ブックスタートの実施 (0歳児への絵本のプレゼント)	・図書館 ・健康推進課
	0歳児へのよみきかせの実施	・図書館
よみきかせ	「えほんのもり」でのよみきかせ会の実施	・ボランティア団体 ・図書館
	市内小学校でのPTA等ボランティアによるよみきかせの実施	・ボランティア団体 ・学校
書店との連携	書店と市立図書館が連携し、子どもたちへ優良図書の推奨、PRを検討	・書店及び出版社 ・図書館
読書ノートの配付	読んだ図書の記録を残すことで本に親しみ、読書意欲の向上を喚起	・図書館
絵本パックの貸出	子どもの年齢に適した本を選書し、セットにして貸出を実施	・図書館
家庭での読書を支援するための各種講座	子育て世帯の保護者向けのよみきかせ講座を開催	・図書館

読書相談・レファレンスの充実	市立図書館窓口・電話等で随時対応	・図書館
親子での図書館利用の促進	市立図書館本館の蔵書整備の実施	・図書館
幼稚園・認定こども園等による家庭への読書支援	絵本等の貸出（一部の園）	・幼稚園・認定こども園等

## (2) 大人の読書活動を推進

本が好きな子どもを育てるには、本が好きな大人が周りにいることが大切です。このため、市民全体の読書活動を促進するために魅力ある図書館づくりを行い、様々なサービスの充実に努めていきます。

取組施策	主な内容	実施主体
魅力ある資料の収集	市民の学習要求や課題に対応した資料整備	・図書館
社会教育課主催事業との連携と協力	事業に関連する資料を活用した連携展示の開催	・図書館 ・社会教育課
高齢者や障がい者に対する読書活動支援	高齢者や障がい者に対する読書サービスの実施	・ボランティア団体 ・図書館
市立図書館ホームページを活用した読書推進サービス	市立図書館のおススメ本の紹介等、ホームページを活用したサービスの実施	・図書館
読書ノートの配付（一般向け）	大人も読んだ本を記録し、振り返ることで、読書意欲の向上や家族での話題づくりへつなげる	・図書館

## (3) 読書活動に関する情報提供を促進

市広報紙や図書館だより、ホームページなどの媒体で読書活動に関するPRに努め、市民に理解を広げていきます。

取組施策	主な内容	実施主体
市立図書館の利用や読書を行うための情報の提供	市広報紙、ホームページ、図書館だより、SNS等による情報提供の実施	・図書館
	インターネットでの蔵書検索機能（OPAC）を公開	・図書館
読書活動に関する情報提供	読書活動サークルや団体に情報を提供し、活動支援を実施	・図書館

## 方策2 「たのしく読書」

### (1) 幼稚園・認定こども園等での読書活動を支援

幼稚園・認定こども園等でのよみきかせは、子どもたちに感動を与え、将来にわたる読書活動の源となります。保護者に対し日々の関わりの中でよみきかせの大切さを伝え、心豊かな子どもを育てます。

取組施策	主な内容	実施主体
よみきかせ	幼稚園・認定こども園等でのよみきかせの実施	・幼稚園・認定こども園等
	子育て支援センターでのよみきかせの実施	・ボランティア団体 ・図書館
	児童館での夏、冬休み期間中のよみきかせの実施	・図書館 ・子育て支援課
団体貸出制度の利活用の促進	団体貸出制度の利活用を促進し、読書活動を支援	・幼稚園・認定こども園等 ・図書館

### (2) 学校での読書活動を推進

学校図書館は、児童の健全な発達や学校教育の充実を図るために欠くことのできない基礎的な設備であり、各教科や総合的な学習などで、読書活動や調べ学習など多様な目的で活用されています。また、10分間読書なども全小中学校で実施され、学校全体で読書が習慣化され定着しています。

これらの読書・学習活動をさらに充実させるために、利用しやすい学校図書館の環境整備や、市立図書館等と連携し多様な資料を提供することが望まれます。

具体的には、ボランティア団体と学校との連携による読書の普及活動や、クリオネ文庫、ブックトーク事業、団体貸出制度の利活用により、本との楽しい出会いをつくります。

また、学校図書館司書の巡回や蔵書資料の計画的な更新を進めます。

取組施策	主な内容	実施主体
学校における読書活動の推進	10分間読書（朝読、休み時間）、学校図書館司書によるブックトーク、学校読書週間の実施	・学校 ・学校教育課

市立図書館と学校の連携	学校図書館担当者と市立図書館の連携会議の実施	・学校 ・図書館 ・学校教育課
	施設見学、職場体験学習、インターンシップの受け入れ	・図書館
	ブックトーク事業の実施	・学校 ・図書館
	市内4高校の連続企画展の開催	・高校 ・図書館
ボランティアと協力した読書の普及活動	P T Aやボランティア団体によるよみきかせ、人形劇等を実施	・ボランティア団体 ・学校
クリオネ文庫 (学校巡回図書)	市内小学校全クラスへ配本 寄附金を活用し図書を更新(R 8年度まで予定)	・学校 ・図書館
団体貸出制度の利活用の促進	団体貸出制度の利活用を促進し、読書活動を支援	・学校 ・図書館
学校における読書活動の充実	学校図書館司書の市内小中学校への定期的な巡回、学校図書館司書の増員の検討	・学校 ・学校教育課
学校図書館の蔵書資料の充実	計画的な資料の更新	・学校 ・学校教育課
学校図書館の環境整備	P T Aや地域ボランティアの協力による学校図書館の環境整備を実施	・ボランティア団体 ・学校

### 方策3 「どこでも読書」

#### (1) 家庭・地域における子どもの読書活動を推進

子どもたちが本の楽しさを知り、読書する習慣を身につけるには、日常生活の中で本に親しむ環境をつくるのが大切です。子どもたちがより多くの本に出会う機会をつくるのが、本に親しみ、読書する習慣につながるため、保護者に家庭での読書の楽しさ・大切さを伝えます。

また、学校図書館以外でも子どもたちがいつでもどこでも読書活動ができる場を提供するため、地域分庫や児童館分庫の整備を促進し、充実させます。

取組施策	主な内容	実施主体
社会教育課主催事業との連携と協力	子どもの読書の大切さ、本の楽しさのPR等を各事業で実施	・図書館 ・社会教育課
地域分庫や児童館分庫の整備と充実	図書資料の定期的な更新と利用啓発の実施	・図書館 ・市民活動推進課 ・子育て支援課
	分庫だよりの配布	

## (2) 市立図書館における子どもの読書活動を推進

図書館は地域の情報拠点として、また、本を読んだり、本を通して調べものをしたりするなど、生涯学習の拠点としての役割を果たしています。

子どもたちの読書活動の推進を図るため、市立図書館の機能を活かし、蔵書の充実や展示の工夫、ふるさと学習支援事業等を行います。

また、子ども読書の日や読書週間、子どものための読書関連事業の実施など、市全体で子どもが利用しやすい図書館づくり、子どもも大人も楽しく読書する環境づくりを進めます。

取組施策	主な内容	実施主体
蔵書の充実と展示・配架の工夫	学習要求や課題に対応するため蔵書を充実させ、適切に配架	・図書館
おススメ本のPOP作成・展示	一日図書館員や職場体験で児童生徒がおススメ本のPOPを作成し、市立図書館で展示	・図書館
レファレンスの充実	読書や学習のサポートを充実させ、読書への興味と関心を高める	・図書館
	調べもの用タブレット端末の設置	・図書館
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの実施	・図書館
ふるさと学習展	ふるさと網走に関する資料の展示等による紹介	・図書館
地域連携企画展	網走の行事等に関することをわかりやすく紹介する展示の実施	・図書館 ・市役所関係部署 ・その他団体
幼稚園・認定こども園等との連携	子ども向け行事の開催に伴う周知	・幼稚園・認定こども園等 ・図書館

こどもの読書週間や図書館まつりにおける子ども向け行事	こどもの読書週間期間中に読書に親しむ機会を充実させ、読書活動啓発事業を開催	・図書館
	図書館まつりの俳句・短歌大会など子ども参加型事業の開催	・図書館
一日図書館員体験	市内小学生を対象に市立図書館の仕事を体験する事業を開催	・図書館
ボランティアと協力した読書の普及活動	市立図書館でのよみきかせ会やイベントでのボランティアの協力	・ボランティア団体 ・図書館
小・中学生向けPR紙配布	夏・冬休み前などに図書館利用案内やおススメ図書などを記載したチラシを作成、配布	・学校 ・図書館
関係機関との連携による読書環境の整備	道立図書館、近隣図書館、大学との連携・協力	・図書館

### (3) ICTの活用によるこどもの読書活動を推進

スマートフォンやタブレット端末の普及、児童生徒の1人1台端末体制の整備により、子どもたちが乳幼児期から各種のデジタル・デバイスに接し、利活用しながら成長していく状況となりました。

24時間いつでもどこでもインターネットを利用して電子図書の閲覧、貸出、返却が可能な電子図書館の特性を活かし、乳幼児から各発達段階に適した電子図書を充実させ、利用促進を図ります。

また、今後もICT関連技術はとどまることなく進展し、様々な変化をもたらすと予想されることから、ICTの活用について柔軟に対応し、こどもの読書環境の充実に資するよう努めます。

取組施策	主な内容	実施主体
電子図書館サービスの提供	電子図書館の利用促進と充実	・図書館
	市内小中学校との連携によるID・パスワードの交付	・学校 ・図書館
	スマートフォンを持たない人に対する電子図書館の体験サービスの実施	・図書館
ICT化への対応	ICT化進展に対応した施策等の調査・研究	・図書館